



**特集** 〈ほろ酔いインタビュー〉  
佐々木幸綱交友録 〈第11回〉

36

～1976年、畑朋子さんと結婚、歌集『夏の鏡』、  
評論集『極北の声』『柿本人麻呂ノート』出版のころ～

- ▽学生（教え子）だった朋子夫人との出会い
- ▽新婚旅行と結婚式
- ▽歌集『夏の鏡』の金芝河の死刑判決
- ▽純文学があつたころの歌集『夏の鏡』
- ▽〈日常へ〉〈日常を〉でなく〈日常から〉
- ▽高橋、大江、石原吉郎のボキャブラリ
- ▽信綱にはまだ批判的だった
- ▽木俣修の「アララギ史観」
- ▽菱川さんと篠さんには助けられた

佐佐木幸綱＋佐佐木朋子

高山邦男 大野道夫 黒岩剛仁 加古陽 奥田亡羊

**佐佐木幸綱の一首** とどろける闇を抱きて生きるゆえ… 森部信次 02

**今月の15首** 佐佐木幸綱・選 03

**短歌の現在** 佐佐木幸綱 04

連載	古歌を慕う	「高市黒人と湖北1」	森朝男	34
	言葉の位相	「暦の話」	谷岡亜紀	35
	コンゴ便り	「コンゴの一番長い日」（その2）	野口修二	81